

海賊対処の第15次派遣部隊がソマリア沖・アデン湾に向け出港

～ 派遣海賊対処行動水上部隊（第15次隊）出港行事の様相 ～

ソマリア沖・アデン湾における海賊対処のための第15次派遣水上部隊が、4月7日、9日にそれぞれ大湊（青森県）、佐世保（長崎県）両基地を出港した。

同部隊は、第6護衛隊司令（岩澤 努 1等海佐）の指揮の下、護衛艦「はまざり」（左藤哲朗艦長）および同「あけぼの」（本山勝善艦長）、乗員約400名（海上保安官8名同乗）により編成され、現地到着次第、第14次派遣部隊の護衛艦「すずなみ」・「きりさめ」に代わり、護衛活動を開始することとなる。

両基地で行われた出港行事では、三木大湊地方総監（大湊）、左藤防衛大臣政務官（佐世保）より、派遣隊員への訓示などが述べられた。

当協会からは、大湊に有馬東京マリン取締役常務執行役員、西岡船主協会常務理事他、佐世保に五十嵐船主協会副会長、平塚商船三井専務執行役員、赤峯日本郵船専務経営委員他が出席し、派遣部隊の指揮官らに花束を贈呈するなど、新たにソマリア沖・アデン湾に赴く護衛艦の乗員の方々に感謝の意を表した。

（海務部 山内）

大湊出港行事



派遣隊員に訓示を行う三木大湊地方総監



花束の贈呈を受ける派遣隊員の方々



出港する護衛艦「はまぎり」



出港を横断幕とともに見送る当協会関係者

佐世保出港行事



岩澤隊司令ほか隊員の方々に訓示を行う
左藤防衛大臣政務官



派遣隊員の方々に商船の護衛をお願いする
平塚商船三井専務執行役員



岩澤第6護衛隊司令に花束を贈呈する
五十嵐船主協会副会長



出港する護衛艦「あけぼの」



出港を横断幕とともに見送る当協会関係者